



A・F・Tジャーナル

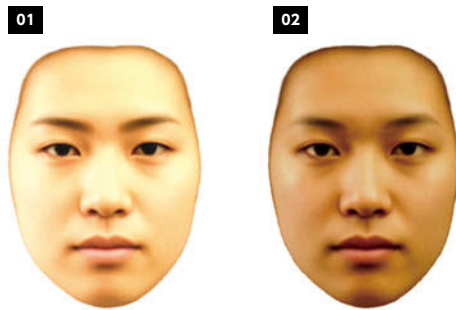
色彩の新しい世界を開くコミュニケーション&情報発信ペーパー

公益社団法人 色彩検定協会 ■ホームページ www.aft.or.jp
 ●東京オフィス 〒100-0011 東京都千代田区幸町1-1-1 帝国ホテル6F ●大阪オフィス 〒532-0003 大阪市淀川区宮原3-4-30 ニッセイ新大阪ビル16F

vol. 61 / 2016 Summer

肌と色彩の心理学

第2回 肌の「読み解き方」の個人差



01 既にお気づきかもしれませんが、これらの顔の形態は全く同じ。異なるのは肌の色の明るさだけです。男女の学生を対象に調べた結果、色白の01に対してほとんどの人が女性と判断する一方、色黒の02に対しては、男性判断が約3割、女性判断が約7割、と性別判断が変化することが分かりました(03および04グラフ参照)。つまり、この約3割

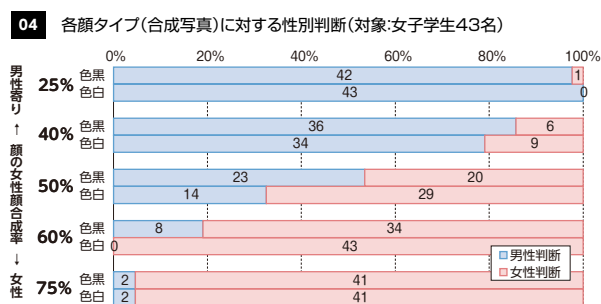
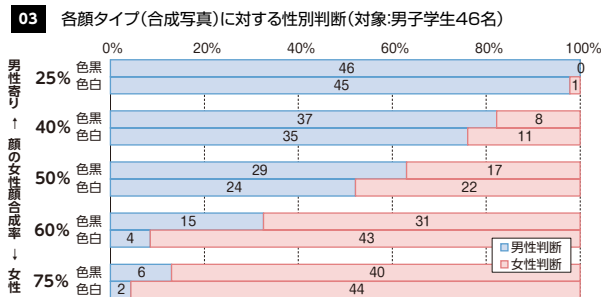
春号では、頭の中で思い描かれる男女の肌のイメージに注目しました。現実の姿はまた別として、「男性は色黒で黄み寄り、女性は色白で赤み寄り」と思われる傾向があることをご紹介したわけですが、こうした心的イメージは、いわば、皆さんの肌の読み解き方がぎゅっと詰まった辞書のようなもの。新たにインプットされる情報の分析にも少なからず用いられます。

例えば、01と02の顔写真は男性に見えますか? それとも、女性でしょうか? 既に気づきかもしれませんが、これらの顔の形態は全く同じ。異なるのは肌の色の明るさだけです。男女の学生を対象に調べた結果、色白の01に対してほとんどの人が女性と判断する一方、色黒の02に対しては、男性判断が約3割、女性判断が約7割、と性別判断が変化することが分かりました(03および04グラフ参照)。つまり、この約3割

の人のなかでは、肌の色の変化だけで相手の性別が変わってしまったことになりま。こうした実験結果は、「色白→女性、色黒→男性」という対応関係が載った辞書を、多くの人が持っていることを示すとも言えます。

では、こうした肌の色の明るさと性別との対応関係は誰もが持つものなのでしょうか。まず、発達の視点から検証していくと、小学校に上がる前後から、前述のような反応(色黒の顔を男性、色白の顔を女性とする回答)が見られるようになります(05および06表参照)。面白いことに、男の子よりも女の子の方がより早くから統一的な反応を見せる傾向も確認されています。

また、ジェンダー観(社会的性に対する価値観)によっても、この対応関係の強さや参照の度合いが違ってくるようです。女子大学生に対する実験の結果、旧来の伝統的な価値観をジェンダーに対して持つ場合には、より強く肌の色を手掛かりとすることが分かりました。ここで示すジェンダー観とは、「女性が入れたお茶はやはり美味しい」「男はむやみに弱音を吐くものではない」といった、肌の色とは全く関係のない内容について尋ねたものですが、結果は先の通り。男性、女性はこのようにあるべき、との姿勢が強い人の場合には、肌の色の明るさと性別との結びつきが強く、新たに触れる対象の判断にもその対応関係を利用していきま。



05 各顔タイプ(イラスト)の肌色変化(色黒→色白)による性別判断変化の頻度(対象:男児および男性計454名)

刺激条件	判断の変化	年少	年中	年長	1年	2年	3年	4年	5年	6年	学生
男性平均・唇色なし	男性→女性	2	3	21	9	6	4	7	13	9	0
	女性→男性	3	2	7	2	2	6	7	7	7	6
男性平均・薄紅	男性→女性	6	4	21	8	18	13	13	14	16	11
	女性→男性	3	5	14	7	0	3	5	11	5	5
男女平均・唇色なし	男性→女性	2	4	10	8	9	13	18	12	17	17
	女性→男性	2	4	18	1	5	3	8	13	11	3
男女平均・薄紅	男性→女性	3	5	20	7	9	10	20	16	20	15
	女性→男性	4	4	7	5	9	8	2	16	7	2

※ p<.01 p<.05 p<.10

06 各顔タイプ(イラスト)の肌色変化(色黒→色白)による性別判断変化の頻度(対象:女児および女性計398名)

刺激条件	判断の変化	年少	年中	年長	1年	2年	3年	4年	5年	6年	学生
男性平均・唇色なし	男性→女性	9	3	24	10	4	10	9	5	5	9
	女性→男性	2	5	3	3	3	5	10	6	4	9
男性平均・薄紅	男性→女性	10	10	26	11	13	13	20	13	19	34
	女性→男性	10	10	3	4	2	4	5	5	3	6
男女平均・唇色なし	男性→女性	7	12	15	19	14	21	22	11	19	28
	女性→男性	8	4	7	2	2	6	2	5	4	7
男女平均・薄紅	男性→女性	7	4	20	12	17	21	23	13	13	36
	女性→男性	4	4	5	6	3	7	5	2	3	4

※ p<.01 p<.05 p<.10

さて、最後に質問です。あなたが02の顔写真に対して下した性別判断はどちらでしたか?

「男性」と答えた方は、もしかしたら、先ほどのような伝統的なジェンダー観の持ち主かもしれません。これは、前述の研究とは逆に、顔に対する性別判断からジェンダー観の予測を試みて得られた傾向です。女子大学生の結果ですので、あくまでご参考程度に留めて頂ければと思いますが、肌に対する捉え方にも、あなたの価値観の一端が顔を出しているかもしれません。

埼玉女子短期大学 国際コミュニケーション学科 教授 山田 雅子